

HandyDrive Windows 98SE 用ドライバ V1.10

ユーザーズガイド

Copyright 2005-2007 FUJITSU LIMITED All rights reserved.

ご使用になる前に必ず「【5】ご使用にあたって」をお読みください。

目次

[1] はじめに	2
1.1 WINDOWS 98SE 用ドライバについて.....	2
1.2 インストール.....	2
1.3 アンインストール.....	6
[2] 使い方	9
2.1 HANDYDRIVE の接続.....	9
2.2 HANDYDRIVE の取り外し.....	10
[3] ドライバをインストールする前に接続した時の復旧手順	11
[4] お問い合わせ先	14
[5] ご使用にあたって	15
5.1 使用許諾条件.....	15
5.2 「ハイセイフティ用途」について.....	15
5.3 表記について.....	15

【1】はじめに

1.1 Windows 98SE 用ドライバについて

HandyDrive Windows 98SE 用ドライバは、Windows 98 Second Edition のパソコンで HandyDrive をお使いになる場合に必要となるソフトウェアです。

1.2 インストール

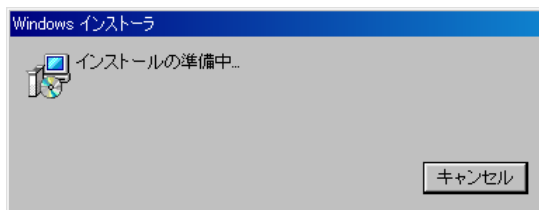
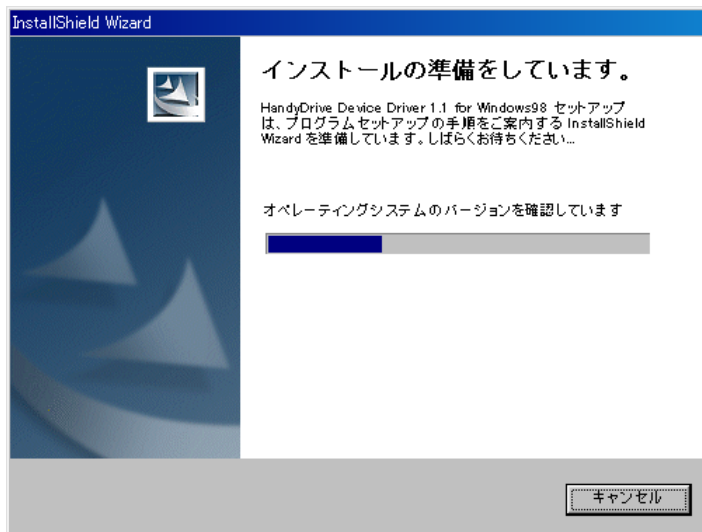
HandyDrive Windows 98SE 用ドライバは、以下の手順でインストールしてください。

注意 **まだ HandyDrive をパソコンに接続しないでください。**
もし、先に HandyDrive を接続してしまった場合には、
「【3】ドライバをインストールする前に接続した場合の復旧手順」を参照してください。

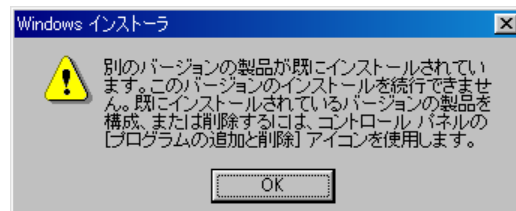
注意 **インストールする際には動作中のプログラムは
全て終了してください。**

注意 **旧版の 98SE 用ドライバをご使用の場合は、旧版を一度アン
インストールした後、最新版（本ソフトウェア）をインス
トールしてください。**
アンインストール手順については【1.3】アンインストール」を参照してください。

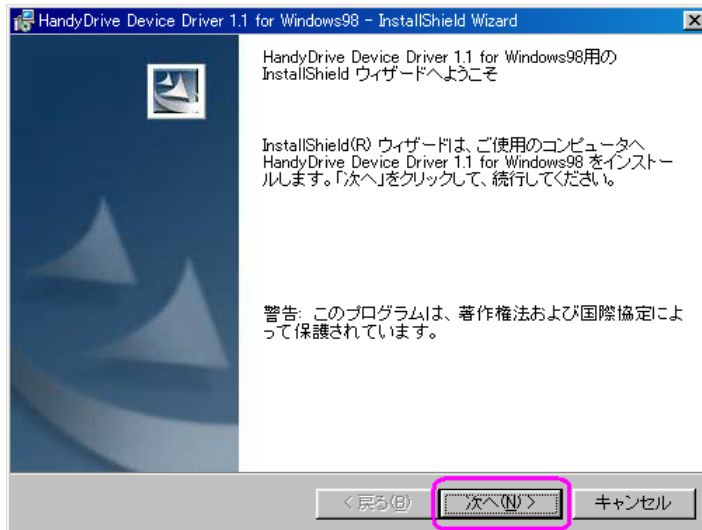
- (1) DD98Setup.exe をダブルクリックしてください。
- (2) 「インストールの準備をしています。」の画面が表示され、次に「インストールの準備中」の画面が表示されます。



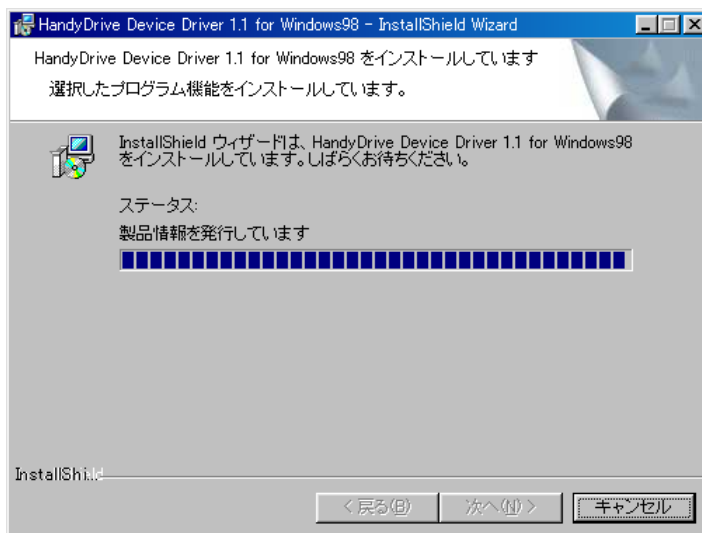
旧版の 98SE 用ドライバをご使用の場合は、以下のような画面が表示されます。旧版を一度アンインストールした後、再度インストールを行なってください。



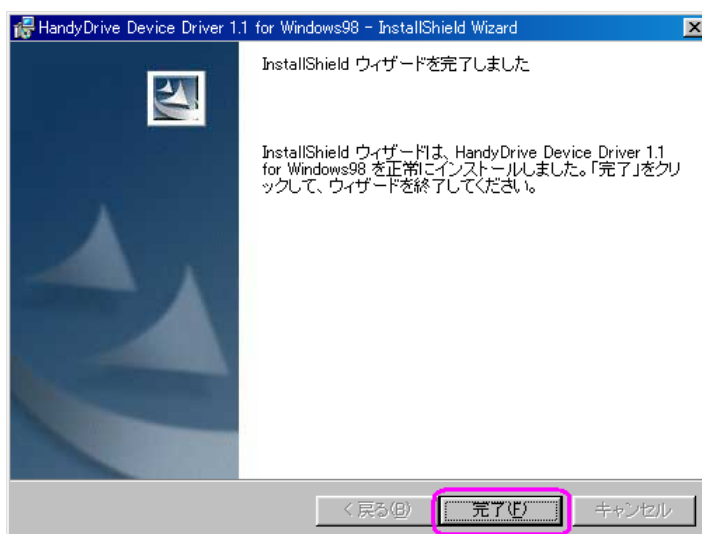
- (3) 「HandyDrive Device Driver 1.1 for Windows98 用の InstallShield ウィザードへようこそ」の画面が表示されましたら、[次へ(N)]をクリックしてください。



- (4) 「InstallShield は・・・しばらくお待ちください。」の画面が表示されます。



- (5) 「InstallShield ウィザードを完了しました」の画面が表示されましたら、[完了(F)]をクリックしてください。

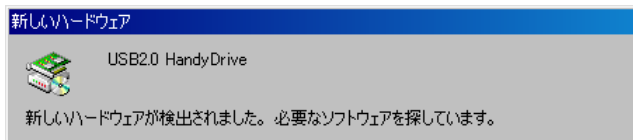
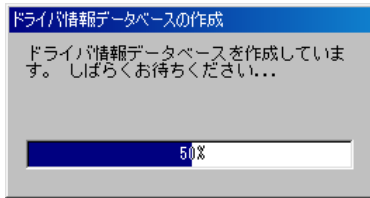


- (6) パソコンを再起動するかどうかを確認する画面が表示された場合には、[はい]をクリックしてパソコンを再起動してください。

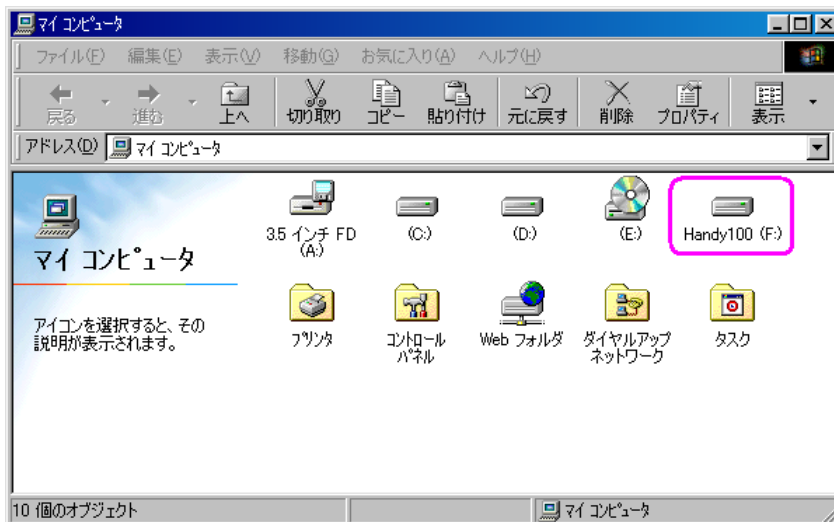
この画面が表示されるかどうかはお使いのパソコン環境によって異なります。

- (7) HandyDrive をパソコンに接続してください。

- (8) 以下のような画面が表示され、デバイスドライバが自動的に読み込まれます。



- (9) [マイ コンピュータ] に HandyDrive のアイコンが表示され、HandyDrive が使用可能な状態となります。



上の画面は、HandyDrive にドライブレター F が割り当てられた場合の例です。実際に割り当てられるドライブレターはお使いのパソコンによって異なります。

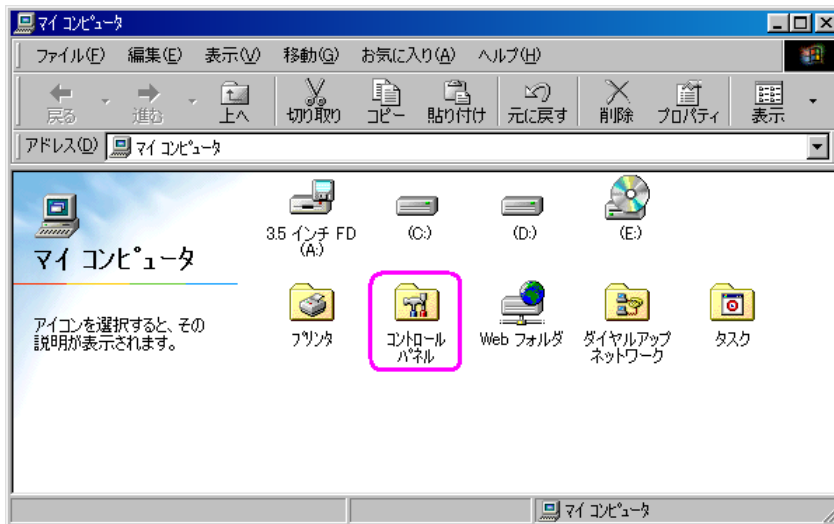
また、タスクトレイには以下のようなアイコンが表示されます。



1.3 アンインストール

HandyDrive Windows 98SE 用ドライバは、以下の手順でアンインストールしてください。

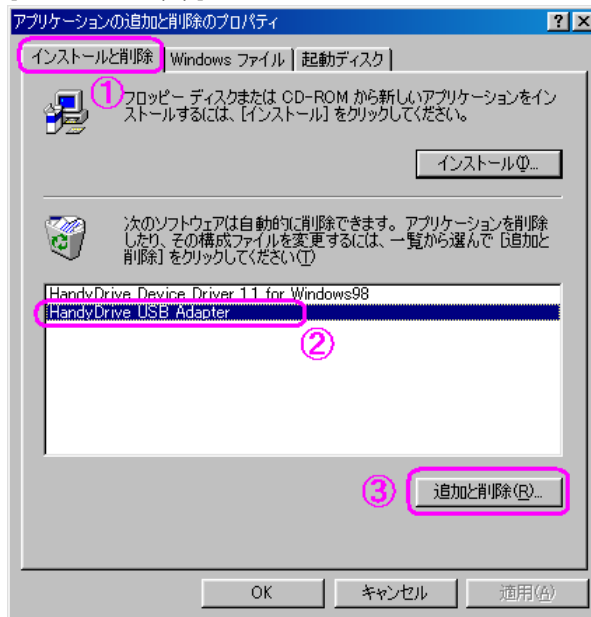
- (1) 「【2.2】 HandyDrive の取り外し」に従い、HandyDrive をパソコンから取り外してください。
- (2) [マイコンピュータ]を開き、[コントロール パネル]をダブルクリックしてください。
([コントロールパネル]は、[スタート]-[設定]-[コントロールパネル]からも開くことができます。)



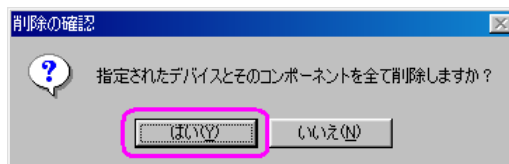
- (3) [アプリケーションの追加と削除]をクリックしてください。



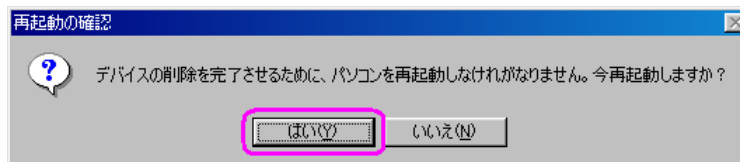
- (4) [インストールと削除]タブをクリックし()、「HandyDrive USB Adapter」を選択した後() [追加と削除(R)] ボタンをクリック()してください。



- (5) [削除の確認] 画面が表示されましたら、[はい(Y)]をクリックしてください。

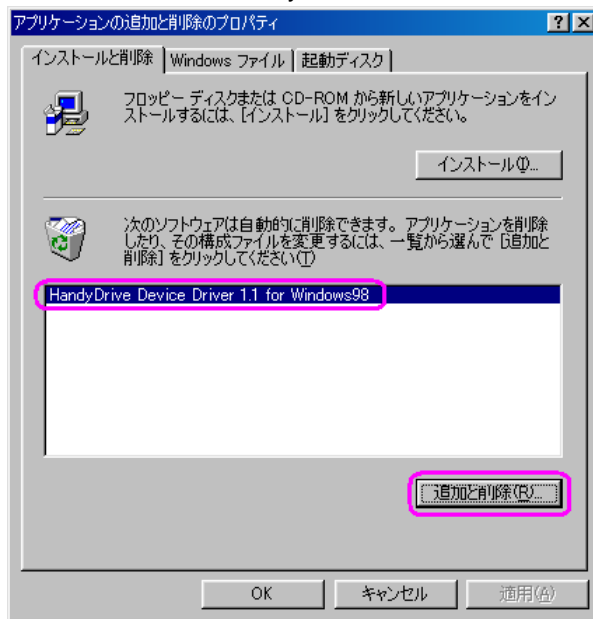


- (6) [再起動の確認]画面が表示されましたら、[はい(Y)]をクリックしてください。

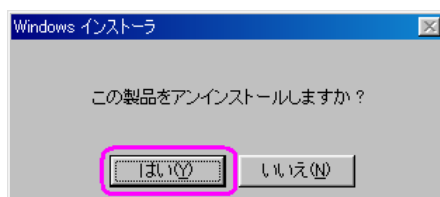


- (7) パソコン再起動後、もう一度「アプリケーションの追加と削除プロパティ」画面を開き、「HandyDrive Device Driver 1.1 for Windows98」を選択した後、[追加と削除(R)] ボタンをクリックしてください。

旧版の場合は「HandyDrive Device Driver for Windows98」となります。



- (8) 「この製品をアンインストールしますか？」の画面が表示されましたら、[はい(Y)]をクリックしてください。

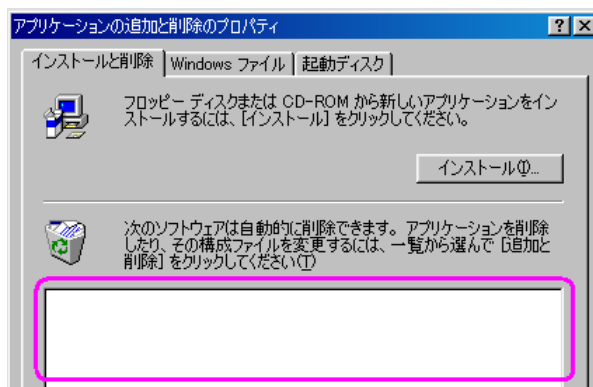


- (9) アンインストールが開始され、以下のような画面が表示されます。



- (10) 「アプリケーションの追加と削除プロパティ」画面より「HandyDrive USB Adapter」および「HandyDrive Device Driver 1.1 for Windows98」が消えていることを確認してください。

旧版の場合は「HandyDrive Device Driver for Windows98」となります。

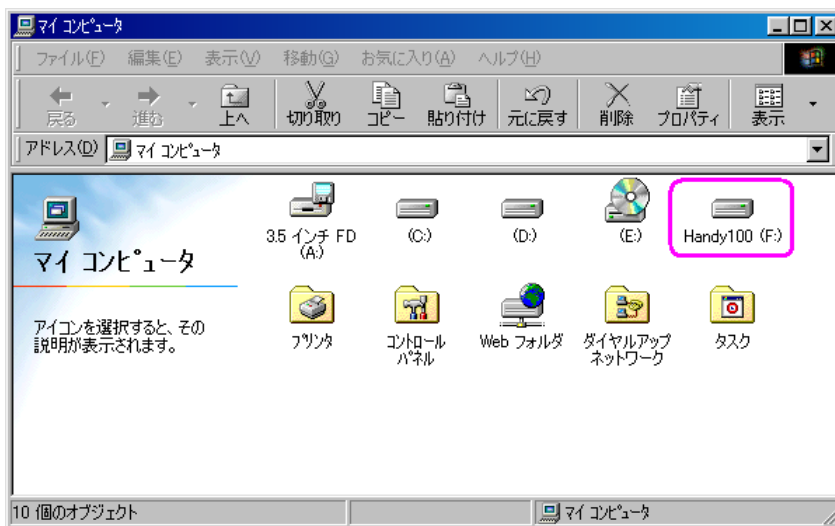


【2】使い方

2.1 HandyDrive の接続

HandyDrive は、以下の手順で接続してください。

- (1) HandyDrive をパソコンに接続してください。
- (2) [マイ コンピュータ] に HandyDrive のアイコンが表示されます。



上の画面は、HandyDrive にドライブレター F が割り当てられた場合の例です。
実際に割り当てられるドライブレターはお使いのパソコンによって異なります。

また、タスクトレイには以下のようなアイコンが表示されます。



- (3) 以上で HandyDrive が使用可能な状態となります。

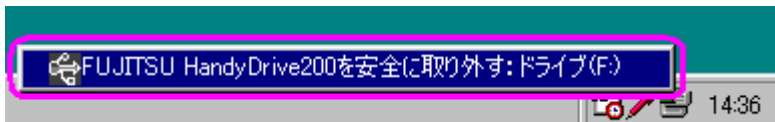
2.2 HandyDrive の取り外し

HandyDrive は、以下の手順で取り外してください。

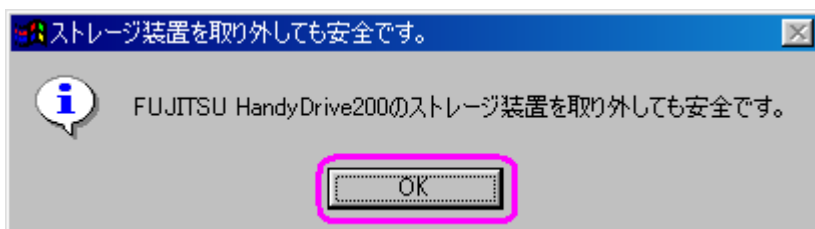
- (1) タスクトレイより [ハードウェアの取り外し]をクリックしてください。



- (2) 「FUJITSU HandyDrive***を安全に取り外す」をクリックしてください。

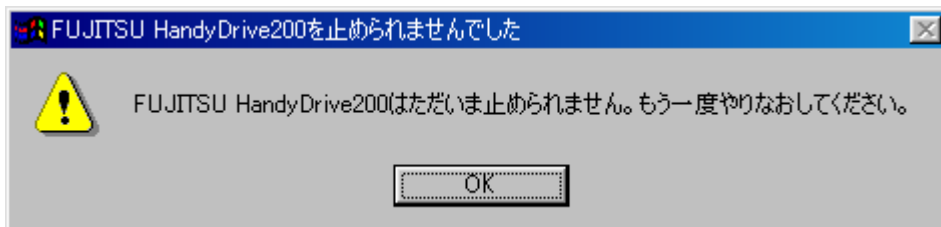


- (3) 「FUJITSU HandyDrive***のストレージ装置を取り外しても安全です。」画面が表示されましたら、[OK]をクリックしてください。



もし、以下のような画面が表示された場合、他のアプリケーションが HandyDrive を使用していないか確認してください。

それでも現象が回避できない場合は、OS を再起動することで正常に取り外しが実行できます。



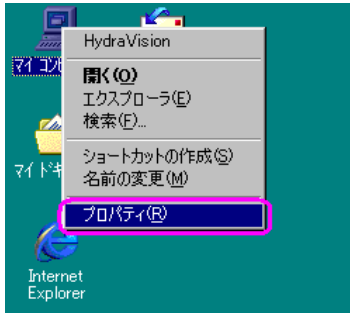
- (4) HandyDrive をパソコンから取り外してください。

【3】ドライバをインストールする前に接続した時の復旧手順

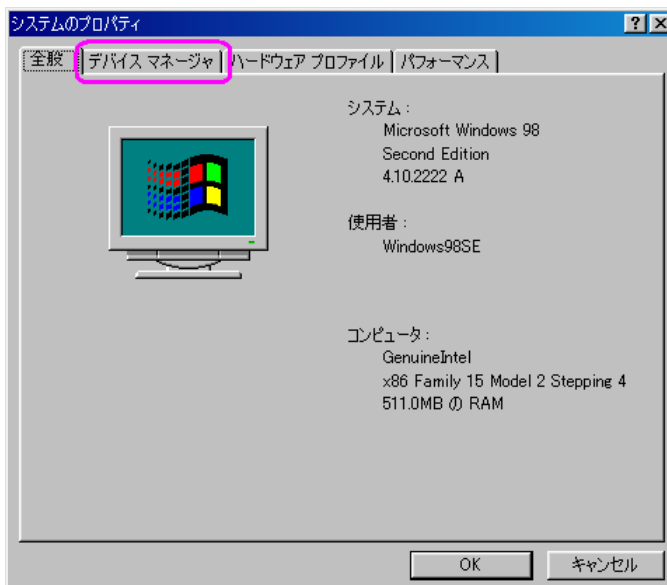
もし、HandyDrive Windows98 用ドライバをインストールする前に HandyDrive 本体をパソコンに接続してしまった場合、以下のような手順で復旧することができます。

注意 以下の手順は HandyDrive をパソコンに接続した状態で行ってください。

- (1) [マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] をクリックしてください。



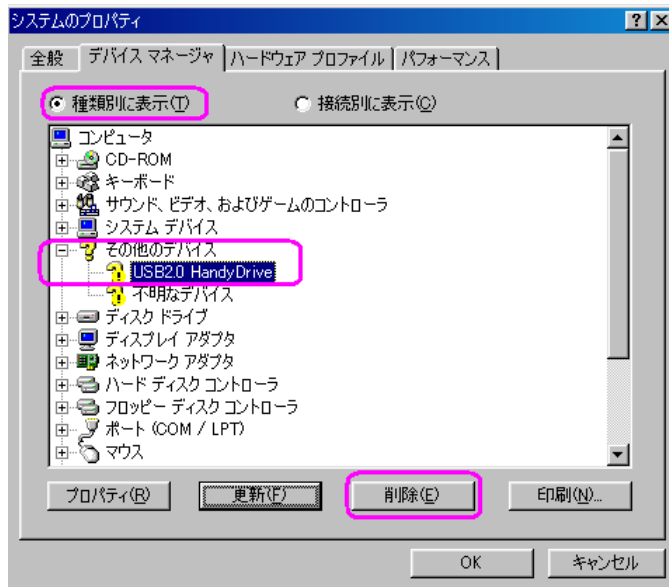
- (2) [デバイス マネージャ] タブをクリックしてください。



- (3) [種類別に表示(T)]を選択し、[その他のデバイス]の中に[USB2.0 HandyDrive]または[USB2.0 Device]があれば、これを選択（クリック）した後に[削除(E)]ボタンをクリックして、手順(4)へお進みください。

[その他のデバイス]の中に[USB2.0 HandyDrive]または[USB2.0 Device]がなければ、[キャンセル]ボタンをクリックして[デバイス マネージャ]を閉じた後、手順(6)へお進みください。

[その他のデバイス]の内容は、お使いのパソコン環境によって異なります。



- (4) [デバイス削除の確認]画面が表示されましたら、[OK]ボタンをクリックして、[その他のデバイス]から[USB2.0 HandyDrive]または[USB2.0 Device]が消えるまでお待ちください。

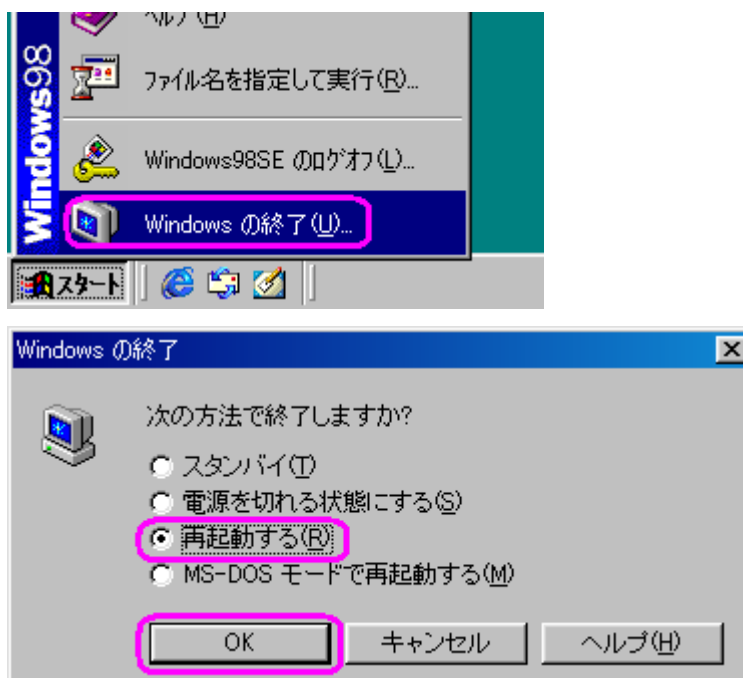


- (5) [閉じる]ボタンをクリックして、[デバイス マネージャ]を閉じてください。



- (6) HandyDrive 本体をパソコンから取り外してください。
タスクトレイには [ハードウェアの取り外し]アイコンは表示されませんので、そのまま USB ケーブルをパソコン本体から取り外してください。

- (7) [スタート]ボタンをクリックし、[Windows の終了]からパソコンを再起動してください。



- (8) しばらく待ってもパソコンが再起動されない場合は、パソコンの電源を切断した後、再度電源を投入し直してください。
Microsoft ScanDisk 画面が表示された場合は、処理が終了するまで待ち、Windows98 の起動画面が表示されるのを確認してください。
- (9) パソコンが正常に再起動されましたら、「【1.2】インストール」へお進みください。

【5】ご使用にあたって

5.1 使用許諾条件

本ソフトウェアの使用にあたっては、下記の使用条件をお守りください。
この使用条件に同意いただけない場合には、本ソフトウェアを利用できません。

- ・ 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で転載することを禁止します。
- ・ 本ソフトウェアの再配布はできません。
- ・ 本ソフトウェアの一部または全てを当社の許可無く変更することはできません。
- ・ 本ソフトウェアを改造したり、あるいは逆コンパイル、逆アセンブルなどを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。
- ・ 本ソフトウェアに関するいかなる著作権表記も変更できません。
- ・ 本ソフトウェアを使用した結果、損害が発生しても当社は責任を負いません。
- ・ 本マニュアルで説明する機能や制限事項は予告なしに変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

5.2 「ハイセイフティ用途」について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。また、お客さまがハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生した損害に対して、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

5.3 表記について

表記について

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他の記載されている会社名や製品名は各社の商標もしくは登録商標です。